

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 2月20日

事業所名:えすぺらんさBase

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	○			ゆっくりするときは目の届きやすい部屋を使用し、動いて活動するときは広い部屋を使用するなど活動内容によって部屋を移動している	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				配置基準に準じて運営しているが医療的ケアや入浴介助など人手が必要なケアがあるためできるだけ手厚い支援ができるようにしていく
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	○			全職員でアンケートの振り返りを行っている	
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			○	外部からの視点を取り入れられるようにしている	外部評価としては行っていない。必要に応じて検討する
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	初期アセスメントは統一のものを使用しているが、その後は子どもに応じた必要なアセスメントを実施している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			チームで立案し、個人で詳細のプログラムをたていく	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用児の状態や体調に配慮しながら検討している	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼前に確認している	
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○				
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証、改善に繋げているか	○			その日のうちに記録を行っている	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			できるだけ日程を調整して参加しているが難しい場合は情報提供書にて状況をお伝えしている	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				

関係機関や保護者との連携	②②	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○				
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	自事業所で専門的な職員の配置や学びの機会を設けている。研修でも外部の専門的な講師を依頼して行っている。	必要に応じて連携していく
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			ボランティアや体験などで関わる方など広く交流の機会を広げていく	
	②⑦	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか	○				
	②⑧	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか	○				
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか			○		今後、検討していく
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				年に1回は保護者会を行っていますが保護者が参加しやすい日程や時間は検討が必要
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、通信を発行している	
	③⑮	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○				
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			開所式やイベント時には招待するなどしている	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に対して周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				現在実施できていない防犯対策についても研修、訓練を実施していく 保護者へも理解してもらえるように周知していく
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				避難だけでなく、引き渡しや災害後の継続した支援についても想定していく
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○			地域で行っている研修なども活用している	

吊 時 の 対 応	④① どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			研修前後の時間に全員で共有している	